**２０２４年１月１０日**

**関係団体各位　様**

**全国生活と健康を守る会連合会**

**会　長　　吉田　松雄**

**群馬県桐生市生活保護違法事件の「全国調査団」**

**派遣について（要請）**

**昨年１１月、桐生市福祉事務所が生活保護を決定した男性に対し、保護費を全額支給すべきなのに「毎日１０００円ずつ支給」し、ハローワークへ行くことを事実上保護費支給の要件としていたことが明らかになりました。分割支給はわかっているだけで１４世帯（１７人）、うち１１世帯は全額支給されていませんでした。利用者などから１９４４本の認め印を預かり、2018年度から昨年11月までに86世帯分の受領証の押印に使っていました。同市保護課職員が保護利用者に罵声を浴びせて威嚇することがしばしばあったことが指摘されていました。**

**こうした結果、保護世帯は、２０１１年度は１１６３世帯、２０２１年では５９４世帯、２２年度５４７世帯と半減。２３年１０月末５７２世帯にまでさらに減少し、県内人口上位6市で最低になっています。**

**生活保護制度は、最後のセイフティーネットとして国民の生存権を保障する制度であり、こうした違法な保護行政はあってはならないことです。**

**そこで、桐生市の保護行政を調査し、是正・改善を求め、世論に訴えるために、学者、弁護士・司法書士、当事者、関係運動団体による、「桐生市生活保護違法事件全国調査団」（仮称）を結成・派遣することが必要と考え、下記のことを関係者に提案させていただきます。なにとぞよろしくお願いいたします。**

**【記】**

**１　実行委員会などの形式で「全国調査団」（仮称）をつくる**

**２　日時・会場**

**➀　３月１７日（日）・１８日（月）**

**②　会場　桐生市民文化会館　１７日・第１会議研修室、１８日小国際会議室**

**３　行動内容**

**➀　１７日　打ち合わせ集会**

**②　１８日　当事者懇談、群馬県福祉保管部への要請、福祉事務所聴き取り調査**

**市長に抗議・要請、「報告市民集会」、記者会見**

**４　なお、関係者のご意見をお聞きし、改めてご案内をさせていただきます。**

**以　上**